

女川原子力発電所 2 号機における 「主な安全対策工事」および「再稼働工程の概要」について

2 0 2 4 年 5 月 2 7 日
東北電力株式会社

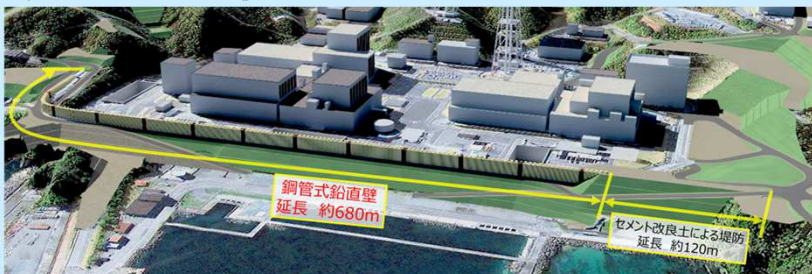
1. 女川2号機における「主な安全対策工事」について

1

➤ 女川2号機においては、「津波・地震から守る対策」を強化するとともに、万一の事故に備え、設備面(ハード面)の対策として「電源・冷却機能を確保する対策」、「事故の影響を抑える対策」を多重化・多様化するなど、さまざまな安全対策を講じています。

津波から守る対策

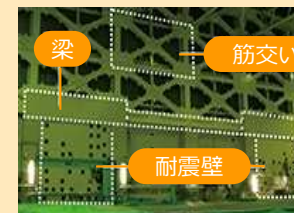
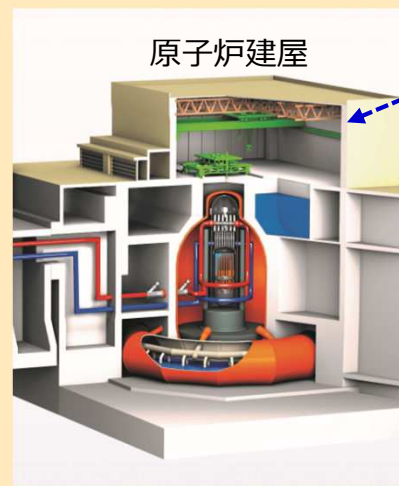
■防潮堤かさ上げ工事



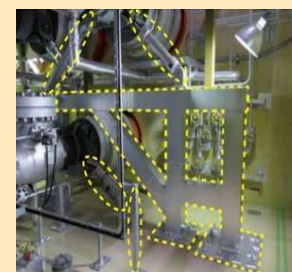
現在の状況

地震から守る対策

■耐震補強工事



オペレーションフロアの天井(左)・壁面(右)の耐震補強



主蒸気配管(左)・建屋内配管(右)の耐震補強

電源を確保する対策

■ガスタービン発電機(電気品建屋)の配備



現在の状況



冷却機能を確保する対策

■淡水貯水槽の設置



■大容量送水ポンプ車の配備



■高圧代替注水設備の設置

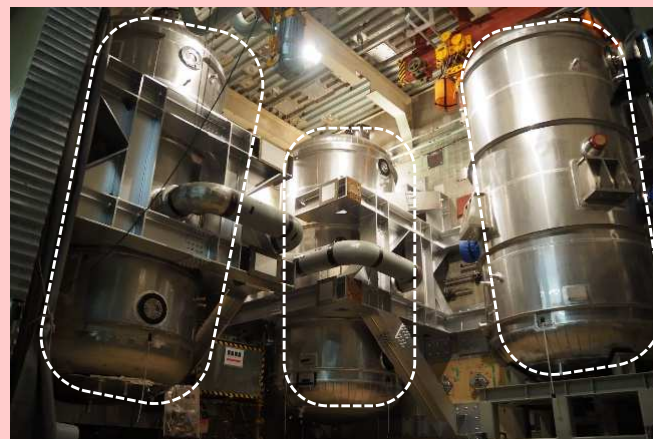


現在の状況



事故の影響を抑える対策

■フィルタ付き格納容器ベント装置の設置



2. 女川2号機における「再稼働工程の概要」について

2013年

新規制基準施行
7月8日

適合性審査申請
12月27日

原子炉設置変更許可
(工事の基本方針・基本設計)

許可

2020年2月26日

工事計画認可
(工事の詳細設計)

認可

2021年12月23日

保安規定変更認可
(作業手順等、保安上の必要な措置)

認可

2023年2月15日

安全対策工事

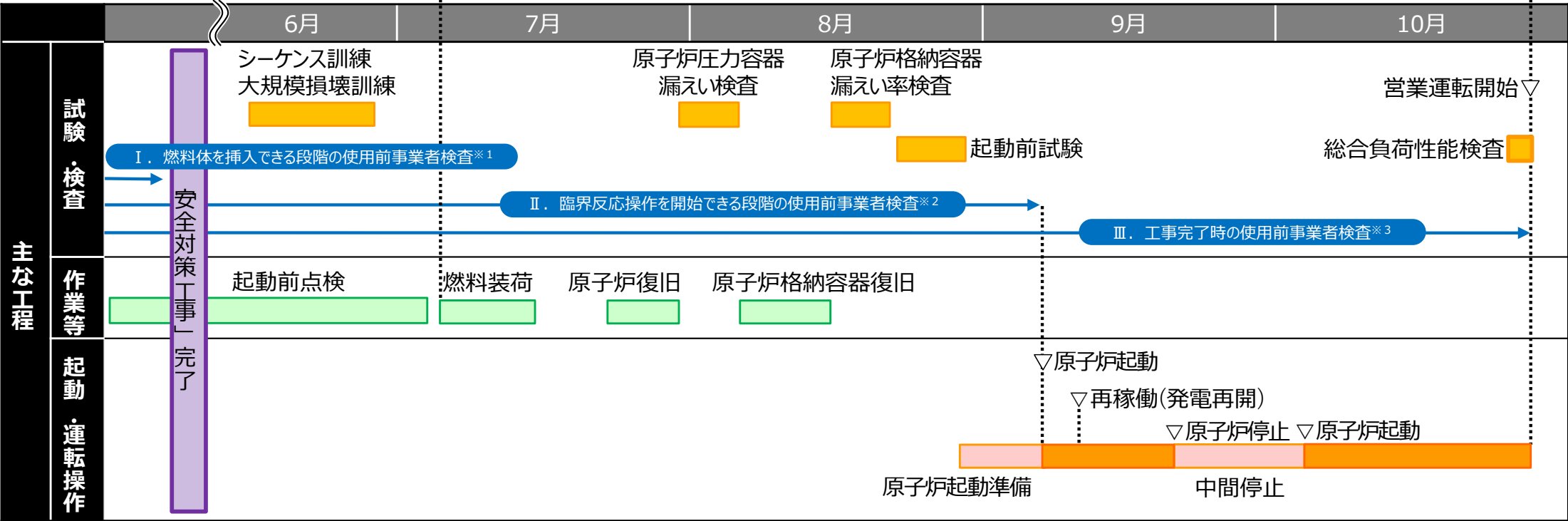
工事完了

2024年5月27日

シーケンス訓練
大規模損壊訓練

再稼働工程
(燃料装荷・原子炉起動・再稼働・営業運転開始 等)

- 安全対策工事の完了後、再稼働に向けて「燃料装荷」や「原子炉起動」に係る各種検査・試験などのプロセスがあることから、安全確保を最優先に、しっかりと対応してまいります。
- また、引き続き、地域の皆さまに当社の取り組みを丁寧にお伝えしながら、再稼働に向けて全力で取り組んでまいります。



※1 「Ⅰ」の検査終了後に、原子炉に燃料集合体(燃料)を挿入(燃料装荷)します。

※2 「Ⅱ」の検査終了後に、原子炉の起動操作を行い、その後、発電機を並列し発電を開始(再稼働)します。

※3 「Ⅲ」の検査終了後に、営業運転開始となります。

各検査期間において、原子力規制委員会による「使用前確認」が適宜実施されます。